



# アトリエ花習 プレビュー公演 2025



細田ひな子一周忌追悼  
衣裳展示とその衣装を使ってのプレビュー上演



詩『花を奉る』石牟礼道子作

笠井賢一

詩『衣に包まれて—細田ひな子追悼』赤坂真理作 赤坂真理



うたうら  
詩『歌占』『新しい赦しの国』多田富雄作

笠井賢一

語り芝居『鬼鹿毛の段』小栗判官照手姫より 國府田達也



語り芝居『天守物語』泉鏡花作

藤堂叶倫 鳴海翔也

語り『西南役伝説』石牟礼道子作

八田部鉄

音楽 吹きもの 設楽瞬山

3.11から14年、震災とその関連死者は22,228人、原発事故の廃炉作業の終りは見通しも立たず、いまだに3万人近い避難者がいるといわれます。

その間世界は頻発する自然災害や戦争が続き、世界は悪意に満ちたフェイクニュースに溢れ、累々たる死者を目の当たりにする日々。芸能に携わる私たちは無力感に打ちのめされます。しかしこのような時代だからこそ鎮魂と再生への祈りは必要です。古来から亡き人びと魂鎮めと再生への祈りをつかさどった「遊部」の末裔の芸能者として、その責務を果たさなければなりません。

昨年1月に衣裳作家の細田ひな子さんが急逝され3月11日には追悼会を催し、衣裳作品集と追悼文集を創りました。そして昨年の多くの公演も細田さんの遺された衣裳をベースにして上演しました。その衣裳達は鶴川の細田ひな子記念衣裳工房として管理し、次世代にもその創造性を手渡していきます。

アトリエ花習は本年度以下の公演を企画し、3月29日(土)に錆仙会にて細田ひな子衣裳展示・今年の催しのハイライト部分を上演してスタートを切ります。是非お立会いください。

**3月29日(土) 15:00開演(30分前開場)**

アトリエ花習  
ホームページ

**入場無料(自由席) 錆仙会能楽研修所** (〒107-0062東京都港区南青山4-21-29  
TEL 03-3401-2285 表参道駅A4出口 徒歩5分)



お申込・お問合せ 一般社団法人アトリエ花習 電話090-2317-6038・メール kyojitu@mountain.ocn.ne.jp

◎予告	5/5(月祝) 錆仙会能舞台	『言魂』 多田富雄・石牟礼道子 深き魂の交歎』	坪井美香 笠井賢一
	5/25(日) 錆仙会能舞台	『草文—西南役伝説より』 石牟礼道子作	石橋敬子 八田部鉄
	9/27(土) 錆仙会能舞台	『天守物語』 泉鏡花作 藤堂叶倫 鳴海翔也 円地晶子 八田部鉄 石橋敬子 金澤早苗 茅根利安 笠井賢一 他	
	11/7(金) セルリアンタワー能楽堂	『俊寛と千鳥』 笠井賢一 作・演出 地歌、『北洲』 清元 山村楽千代舞の会	
	11/15(土) 鴻巣文化会館	『たけくらべ』 樋口一葉作	平山ヤエ
	11/23(日祝) 錆仙会能舞台	『月夜遊女』 泉鏡花作	円地晶子 平井真軌
	2026.1月 錆仙会能舞台	『緑亜紀の蝶』 石牟礼道子作 <細田ひな子三回忌追悼公演>	新井純 他



写真／鈴木薫



写真／鈴木薫